

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年7月28日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 プロトコーポレーション
 コード番号 4298 URL <http://www.proto-g.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 入川達三
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 清水茂代司
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月13日

TEL 052-934-2000

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|-------|------|-------|------|--------|-----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 21年3月期第1四半期 | 5,797 | — | 1,501 | — | 1,516 | — | 906 | — |
| 20年3月期第1四半期 | 5,644 | 11.8 | 1,039 | 15.9 | 1,060 | 12.9 | 572 | 4.7 |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年3月期第1四半期 | 86.66 | — |
| 20年3月期第1四半期 | 54.74 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|---|--------|---|--------|----------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | % | 円 銭 |
| 21年3月期第1四半期 | 19,505 | — | 13,034 | — | 66.2 | 1,234.73 |
| 20年3月期 | 19,023 | — | 12,434 | — | 64.7 | 1,176.24 |

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 12,916百万円 20年3月期 12,304百万円

2. 配当の状況

| (基準日) | 1株当たり配当金 | | | | |
|------------|----------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 年間 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 20年3月期 | — | 25.00 | — | 25.00 | 50.00 |
| 21年3月期 | — | — | — | — | — |
| 21年3月期(予想) | — | 25.00 | — | 25.00 | 50.00 |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-------------|--------|-----|-------|------|-------|------|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期連結累計期間 | 12,011 | 5.9 | 2,491 | 30.9 | 2,477 | 28.4 | 1,462 | 55.8 | 139.77 |
| 通期 | 24,800 | 8.3 | 5,004 | 32.7 | 5,000 | 30.3 | 3,000 | 63.2 | 286.77 |

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有

新規 1社(社名) 除外 2社(社名 株式会社プロトリンク、株式会社ボムルドットコム)

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|----------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 21年3月期第1四半期 | 10,470,000株 | 20年3月期 | 10,470,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 21年3月期第1四半期 | 8,980株 | 20年3月期 | 8,780株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 21年3月期第1四半期 | 10,461,115株 | 20年3月期第1四半期 | 10,462,230株 |

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成21年3月期の業績予想は、「平成20年3月期決算短信」(平成20年5月12日付)において公表した数値より変更しておりません。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

3. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期のがわ国経済は、企業収益の伸び悩みに見られるように景気の減速感が強まる中、原油・穀物をはじめとする原材料価格の高騰による物価上昇が消費マインドを萎縮させ、個人消費においては節約志向が一段と強まりました。また、当社グループの主要顧客である自動車販売業界におきましては、4月の暫定税率の一時的な廃止に起因する特需が発生したものの、ガソリン価格の急激な上昇が影響し、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、ブランドの確立を経営戦略上の重点課題と位置付け、自動車関連情報分野の更なる拡充と、生活関連情報分野の事業確立に取り組んでまいりました。具体的には、様々なユーザーから支持されるカスタマイズコンテンツの拡充とともに、ユーザーの利便性を追求したサービス（機能）の拡充を推進し、「Goo」をはじめとした商品ブランドの更なる強化に努めると同時に、『情報を未来の知恵に』をメッセージとした企業ブランドの確立を図ってまいりました。また、情報誌からインターネット・モバイルへの将来的なメディアチェンジも視野に入れ、商品・サービスの開発強化に取り組んでまいりました。

こうした取り組みの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、主要事業である自動車関連情報が増収を維持したことに加え、生活関連情報において売上拡大を果たしたことから、5,797百万円（対前年同期比2.7%増）となりました。営業利益につきましては、子会社の株式会社プロトデータセンターへの業務移管が順調に進捗するとともに、グループ事業の再構築を進め営業費用の抑制に努めたことにより1,501百万円（対前年同期比44.5%増）となり、経常利益につきましても1,516百万円（対前年同期比43.1%増）と増益となりました。四半期純利益につきましては、グループ事業の再構築に伴う特別損失が発生しましたが、906百万円（対前年同期比58.3%増）となりました。

事業のセグメント別の業績につきましては、次のとおりであります。

(1) 自動車関連情報

当社グループを取り巻く外部環境が厳しい状況で推移を続ける中、主要クライアントである中古車販売店の仕入から販売までの総合的な経営支援事業の確立、拡充を事業方針に掲げ、引き続き取引社数の拡大ならびに一クライアント当たりの取引単価の維持、拡大に努めてまいりました。

情報誌事業におきましては、競合他社を凌駕する掲載コンテンツ量の最大化がユーザー満足度の向上につながっております。そしてこの満足度の向上が、クライアントからの評価向上へとつながり、取引社数の維持、拡大を果たしております。また、当社のインターネット・モバイルメディアを利用するユーザー数が拡大を続けていることから、インターネット関連事業においては、クライアント数の拡大と取引単価の上昇を実現しております。この結果、競争優位性の確立ならびに「Goo」ブランドの強化が図られ、売上高は5,455百万円（対前年同期比2.4%増）となりました。営業利益につきましては、外注コストの低減を目的に、子会社の株式会社プロトデータセンターへの業務移管を進めるとともに、グループ事業の再構築を行い原価の抑制を図ったこと等から、1,909百万円（対前年同期比28.7%増）となりました。

(2) 生活関連情報

カルチャー情報事業「VeeSCHOOL.com」、ケア関連情報事業「オアシスナビ」においては、取引社数拡大による収益拡大に努めるとともに、昨年7月から事業を開始した介護・医療・福祉の求人・転職サイト「介護求人ナビ」や、営業力強化に努めたモバイル関連事業が増収に寄与した結果、売上高は247百万円（対前年同期比21.9%増）となりました。営業利益につきましては、増収効果等により、4百万円（前年同期実績は16百万円の損失）となりました。

(3) 不動産

当社および株式会社リペアテックが自社物件の賃貸管理を中心に行い、売上高は43百万円（対前年同期比1.1%減）、営業利益は13百万円（対前年同期比35.9%減）となりました。

(4) その他事業

株式会社マーズフラッグのサイト内検索「MARS FINDER」の拡販が進みましたが、グループ事業の再構築に伴い、売上高は49百万円（対前年同期比29.0%減）となりました。減収となった一方で、サイト内検索「MARS FINDER」の拡販により株式会社マーズフラッグの営業収支が改善したことから、営業利益は20百万円の損失（前年同期実績は49百万円の損失）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は19,505百万円となり、前連結会計年度末と比較して481百万円増加いたしました。資産、負債及び純資産の状況につきましては、次のとおりであります。

①資産

事業用途の土地・建物の取得により有形固定資産が増加して固定資産は7,638百万円となり、前連結会計年度末と比較して910百万円増加しております。流動資産につきましては、土地・建物の取得や未払法人税等の支払により現預金が減少して11,866百万円となり、前連結会計年度末と比較して428百万円減少しております。

②負債

未払法人税等の支払や支払債務の減少により負債合計は6,470百万円となり、前連結会計年度末と比較して118百万円減少しております。

③純資産

配当金の支払が252百万円あったものの、四半期純利益の計上により、利益剰余金が増加したことから純資産は13,034百万円となり、前連結会計年度末と比較して600百万円増加しております。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物につきましては、有形固定資産の取得による支出や前期期末配当金の支払により、前連結会計年度末と比較して462百万円減少し、第1四半期連結会計期間末残高は8,522百万円となりました。現金及び現金同等物が減少した主な要因につきましては、次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度にかかる法人税等の確定納付による支出が939百万円発生したものの、税金等調整前四半期純利益1,510百万円の計上や、前連結会計年度末と比較して未払費用、前受金が増加したことにより828百万円の収入となりました。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形、無形固定資産の取得による支出が1,035百万円あったこと等により、1,008百万円の支出となりました。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に当社において前期期末配当金の支払による支出が252百万円あったことにより、253百万円の支出となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

景気減速感の高まりやガソリン価格の高騰が影響し、個人消費においては節約志向が一段と高まってきており、当社グループの主要顧客である自動車販売業界におきましては厳しい経営環境が更に続くと考えられますが、現在のところ当初計画通り進捗していることから、平成20年5月12日発表の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はございません。なお、当初の業績予想から、事業環境の変化等により業績に変動を与える可能性のある事象が生じた場合等においては、適時に業績予想の見直しについて検討を行ってまいります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

除外：株式会社プロトリンク

当社グループ全体の経営資源の集中と競争力向上を図ることを目的として、平成20年6月1日をもって当社を存続会社とする吸収合併を行い、株式会社プロトリンクは消滅いたしております。

除外：株式会社ボムルドットコム

当社グループ全体の経営資源の集中と競争力向上を図ることを目的として、平成20年4月30日をもって連結子会社である株式会社ジェイペックスパートナーズを存続会社とする吸収合併を行い、同子会社である株式会社ボムルドットコムは消滅いたしております。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

②固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①四半期財務諸表に関する会計基準の適用

当第1四半期連結会計期間より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を当第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。この変更により、税金等調整前四半期純利益が2,966千円減少しております。

③連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱いの適用

「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会 平成18年5月17日 実務対応報告第18号)を当第1四半期連結会計期間から適用し、連結決算上必要な修正を行っております。この変更による営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日) |
|-------------|-------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 8,672,639 | 9,135,447 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,667,101 | 2,739,587 |
| 商品 | 333 | 113 |
| 製品 | 23,453 | 25,040 |
| 原材料 | 16,054 | 480 |
| 仕掛品 | 15,172 | 12,143 |
| その他 | 474,031 | 385,780 |
| 貸倒引当金 | △2,290 | △3,223 |
| 流動資産合計 | 11,866,496 | 12,295,370 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 1,907,764 | 1,782,191 |
| 土地 | 3,138,392 | 2,174,459 |
| その他 | 130,967 | 255,829 |
| 有形固定資産合計 | 5,177,125 | 4,212,480 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 65,895 | 72,996 |
| その他 | 182,000 | 189,185 |
| 無形固定資産合計 | 247,896 | 262,181 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 565,053 | 588,689 |
| その他 | 1,676,458 | 1,690,949 |
| 貸倒引当金 | △27,934 | △26,246 |
| 投資その他の資産合計 | 2,213,577 | 2,253,392 |
| 固定資産合計 | 7,638,599 | 6,728,054 |
| 資産合計 | 19,505,095 | 19,023,424 |

(単位：千円)

| | 当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日) |
|--------------|-------------------------------|--|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,667,353 | 1,744,157 |
| 未払費用 | 1,024,685 | 906,533 |
| 未払法人税等 | 679,742 | 980,655 |
| 前受金 | 2,153,123 | 1,987,442 |
| 返品調整引当金 | 50,823 | 54,224 |
| 賞与引当金 | 53,342 | 36,378 |
| その他 | 248,626 | 286,541 |
| 流動負債合計 | 5,877,698 | 5,995,932 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 29,748 | 27,049 |
| 役員退職慰労引当金 | 182,937 | 191,858 |
| 負ののれん | 31,413 | 33,067 |
| その他 | 348,833 | 341,331 |
| 固定負債合計 | 592,933 | 593,306 |
| 負債合計 | 6,470,631 | 6,589,239 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,824,620 | 1,824,620 |
| 資本剰余金 | 2,011,536 | 2,011,536 |
| 利益剰余金 | 9,085,001 | 8,439,991 |
| 自己株式 | △10,885 | △10,385 |
| 株主資本合計 | 12,910,271 | 12,265,761 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 7,578 | 6,154 |
| 為替換算調整勘定 | △1,304 | 32,952 |
| 評価・換算差額等合計 | 6,274 | 39,106 |
| 少数株主持分 | 117,917 | 129,317 |
| 純資産合計 | 13,034,464 | 12,434,185 |
| 負債純資産合計 | 19,505,095 | 19,023,424 |

(2) 四半期連結損益計算書

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日) |
|--------------|---|
| 売上高 | 5,797,198 |
| 売上原価 | 2,196,058 |
| 売上総利益 | 3,601,140 |
| 返品調整引当金戻入額 | 54,224 |
| 返品調整引当金繰入額 | 50,823 |
| 差引売上総利益 | 3,604,541 |
| 販売費及び一般管理費 | |
| 役員報酬及び給料手当 | 932,075 |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 3,425 |
| 賞与引当金繰入額 | 12,974 |
| 広告宣伝費 | 313,834 |
| 貸倒引当金繰入額 | 4,658 |
| のれん償却額 | 7,100 |
| その他 | 829,184 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 2,103,254 |
| 営業利益 | 1,501,287 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 914 |
| 受取配当金 | 8,218 |
| 負ののれん償却額 | 1,653 |
| 古紙売却収入 | 9,237 |
| その他 | 10,514 |
| 営業外収益合計 | 30,538 |
| 営業外費用 | |
| 投資事業組合運用損 | 12,115 |
| その他 | 2,750 |
| 営業外費用合計 | 14,865 |
| 経常利益 | 1,516,960 |
| 特別利益 | |
| 投資有価証券売却益 | 13,328 |
| 特別利益合計 | 13,328 |
| 特別損失 | |
| たな卸資産評価損 | 2,966 |
| 固定資産除却損 | 17,110 |
| 役員退職慰労金 | 154 |
| 特別損失合計 | 20,231 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,510,058 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 667,541 |
| 法人税等調整額 | △52,861 |
| 法人税等合計 | 614,680 |
| 少数株主損失(△) | △11,162 |
| 四半期純利益 | 906,540 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年6月30日)

| | |
|-------------------------|------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,510,058 |
| 減価償却費 | 47,787 |
| のれん償却額 | 7,100 |
| 負ののれん償却額 | △1,653 |
| デリバティブ評価損益(△は益) | 2,702 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | △8,920 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | 2,797 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 18,852 |
| 返品調整引当金の増減額(△は減少) | △3,401 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 939 |
| 受取利息及び受取配当金 | △9,132 |
| 投資事業組合運用損益(△は益) | 12,115 |
| 匿名組合投資損益(△は益) | △4,822 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | △13,328 |
| たな卸資産評価損 | 2,966 |
| 固定資産除売却損益(△は益) | 15,575 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 50,969 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △16,792 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △76,084 |
| 未払費用の増減額(△は減少) | 92,653 |
| 前受金の増減額(△は減少) | 165,681 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | 7,169 |
| その他 | △44,766 |
| 小計 | 1,758,466 |
| 利息及び配当金の受取額 | 9,433 |
| 法人税等の支払額 | △939,585 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 828,314 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △983,888 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △51,185 |
| 長期前払費用の取得による支出 | △12,817 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △6,008 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 32,538 |
| その他 | 12,443 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,008,916 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 自己株式の取得による支出 | △499 |
| 配当金の支払額 | △252,558 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △253,058 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △29,147 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △462,808 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 8,985,447 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 8,522,639 |

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結会計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

1 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

| | 自動車関連 情報(千円) | 生活関連 情報(千円) | 不動産 (千円) | その他事業 (千円) | 計(千円) | 消去又は 全社(千円) | 連結(千円) |
|---------------------------|-----------------|----------------|-------------|---------------|-----------|----------------|-----------|
| 売上高及び営業損益 | | | | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する 売上高 | 5,455,526 | 247,931 | 43,826 | 49,914 | 5,797,198 | — | 5,797,198 |
| (2) セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | — | 1,254 | 875 | 2,129 | (2,129) | — |
| 計 | 5,455,526 | 247,931 | 45,081 | 50,789 | 5,799,328 | (2,129) | 5,797,198 |
| 営業利益 又は営業損失(△) | 1,909,001 | 4,395 | 13,146 | △20,633 | 1,905,910 | △404,623 | 1,501,287 |

(注) 1 事業区分は、主として情報コンテンツの内容にて区分しております。

2 各事業の主な情報コンテンツ等

- (1) 自動車関連情報 クルマ情報誌「Goo」、クルマ・ポータルサイト「Goo-net」
(2) 生活関連情報 レッスン情報サイト「VeeSCHOOL.com」、有料老人ホーム・シニア住宅検索サイト「オアシスナビ」
(3) 不動産 不動産賃貸
(4) その他 見えるサイト内検索「MARS FINDER」ほか

2 所在地別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

全セグメントの売上高の合計に占める「日本」の割合が90%を超えているため、記載を省略いたしております。

3 海外売上高

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

海外売上高が連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略いたしております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結会計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

該当事項はありません。

「参考資料」

前第1四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 前四半期連結損益計算書

| 科 目 | 前第1四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日) |
|----------------|---|
| | 金額(千円) |
| I 売上高 | 5,644,599 |
| II 売上原価 | 2,443,436 |
| 売上総利益 | 3,201,163 |
| 返品調整引当金戻入額 | 45,638 |
| 返品調整引当金繰入額 | 49,711 |
| 差引売上総利益 | 3,197,090 |
| III 販売費及び一般管理費 | 2,157,840 |
| 営業利益 | 1,039,250 |
| IV 営業外収益 | 24,275 |
| V 営業外費用 | 3,320 |
| 経常利益 | 1,060,204 |
| VI 特別利益 | 5,150 |
| VII 特別損失 | 3,039 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,062,316 |
| 税金費用 | 490,293 |
| 少数株主損失(△) | △664 |
| 四半期純利益 | 572,687 |

(2) (要約) 前四半期連結キャッシュ・フロー計算書

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日) |
|-----------------------------|---|
| 区分 | 金額(千円) |
| I 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,062,316 |
| 減価償却費 | 55,119 |
| のれん償却額 | 29,893 |
| 役員退職慰労引当金の増減額 | △650 |
| 退職給付引当金の増減額 | 2,404 |
| 賞与引当金の増減額 | 18,426 |
| 返品調整引当金の増減額 | 4,073 |
| 貸倒引当金の増減額 | 36 |
| 受取利息及び受取配当金 | △8,897 |
| 支払利息 | 173 |
| 投資事業組合損益 | 670 |
| 匿名組合投資損益 | △1,398 |
| 持分変動損益 | △5,150 |
| 売上債権の増減額 | △39,232 |
| たな卸資産の増減額 | △453 |
| 仕入債務の増減額 | △35,865 |
| 未払費用の増減額 | 93,990 |
| 前受金の増減額 | 101,424 |
| 未払消費税等の増減額 | 7,662 |
| その他 | △37,700 |
| 小計 | 1,246,842 |
| 利息及び配当金の受取額 | 9,106 |
| 利息の支払額 | △173 |
| 法人税等の支払額 | △1,072,858 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 182,916 |
| II 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △14,509 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △5,883 |
| 少数株主からの子会社株式の取得による支出 | △6,660 |
| 長期前払費用の支払による支出 | △2,917 |
| その他 | 3,793 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △26,177 |
| III 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 自己株式の取得による支出 | △866 |
| 配当金の支払額 | △147,410 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △148,277 |
| IV 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 2,504 |
| V 現金及び現金同等物の増減額 | 10,966 |
| VI 現金及び現金同等物の期首残高 | 7,569,934 |
| VII 現金及び現金同等物の期末残高 | 7,580,900 |

(3)セグメント情報

1 事業の種類別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自平成19年4月1日至平成19年6月30日)

| | 自動車関連 情報(千円) | 生活関連 情報(千円) | 不動産 (千円) | その他事業 (千円) | 計(千円) | 消去又は 全社(千円) | 連結(千円) |
|---------------------------|-----------------|----------------|-------------|---------------|-----------|----------------|-----------|
| 売上高及び営業損益 | | | | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する 売上高 | 5,326,673 | 203,360 | 44,305 | 70,259 | 5,644,599 | — | 5,644,599 |
| (2) セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | — | 2,873 | — | 2,873 | (2,873) | — |
| 計 | 5,326,673 | 203,360 | 47,179 | 70,259 | 5,647,473 | (2,873) | 5,644,599 |
| 営業利益 又は営業損失(△) | 1,482,778 | △16,197 | 20,523 | △49,964 | 1,437,140 | △397,889 | 1,039,250 |

(注) 1 事業区分は、主として情報コンテンツの内容にて区分しております。

2 各事業の主な情報コンテンツ等

- (1) 自動車関連情報 クルマ情報誌「Goo」、クルマ・ポータルサイト「Goo-net」
(2) 生活関連情報 レッスン情報サイト「VeeSCHOOL.com」、有料老人ホーム・シニア住宅検索サイト「オアシスナビ」
(3) 不動産 不動産賃貸
(4) その他 見えるサイト内検索「MARS FINDER」ほか

2 所在地別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自平成19年4月1日至平成19年6月30日)

全セグメントの売上高の合計に占める「日本」の割合が90%を超えているため、記載を省略いたしております。

3 海外売上高

前第1四半期連結累計期間(自平成19年4月1日至平成19年6月30日)

海外売上高が連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略いたしております。

6. その他の情報

生産、受注及び販売の状況

(1)生産実績

| 事業の種類別セグメントの名称 | 当第1四半期連結累計期間 (千円) | 前年同期比 (%) |
|----------------|----------------------|-----------|
| 自動車関連情報 | 1,386,516 | 82.3 |
| 生活関連情報 | 48,464 | 129.7 |
| その他事業 | 820 | 60.8 |
| 合計 | 1,435,801 | 83.3 |

- (注) 1 セグメント間取引につきましては、相殺消去しております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 3 生産実績につきましては、自動車関連情報、生活関連情報、その他事業における外注費を表示しております。不動産につきましては、生産実績がありませんので記載しておりません。

(2)受注実績

当社グループは、見込み生産を行っておりますので、該当事項はありません。

(3)販売実績

| 事業の種類別セグメントの名称 | 当第1四半期連結累計期間 (千円) | 前年同期比 (%) |
|----------------|----------------------|-----------|
| 自動車関連情報 | 5,455,526 | 102.4 |
| 情報登録・掲載料 | 4,686,510 | 103.9 |
| 情報提供料 | 769,016 | 94.0 |
| 生活関連情報 | 247,931 | 121.9 |
| 不動産 | 43,826 | 98.9 |
| その他事業 | 49,914 | 71.0 |
| 合計 | 5,797,198 | 102.7 |

- (注) 1 セグメント間取引につきましては、相殺消去しております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 3 自動車関連情報の情報登録・掲載料につきましては、主に情報誌への広告掲載料であります。また、情報提供料につきましては、主に個人向け情報誌の本売上及び法人向けデータ提供料であります。
 4 連結売上高に占めるクルマ情報誌「Goo」の割合は、45.3%であります。

| 地域別 | 当第1四半期連結累計期間 (千円) | 前年同期比 (%) |
|----------|----------------------|-----------|
| 北海道・東北地区 | 445,705 | 95.8 |
| 関東地区 | 2,167,049 | 108.4 |
| 東海地区 | 1,404,250 | 96.0 |
| 近畿地区 | 1,196,064 | 101.6 |
| 中国地区 | 235,629 | 102.6 |
| 九州地区 | 326,913 | 115.7 |
| その他(海外) | 21,586 | 79.4 |
| 合計 | 5,797,198 | 102.7 |

- (注) 1 セグメント間取引につきましては、相殺消去しております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。